

公式観光ガイド 2026

スペースセンター・ヒューストン

ヒューストン · ~から 26.12€

https://spacecenterhouston.visit-tickets.com/ja/ · 優先入場チケット & 公式料金



歴史 & エクスペリエンス

起源と歴史

宇宙探査の夢を実現した物語

GOOGLE 4.6 ★★★★★ 53 939 レビュー

TIQETS 4.7 ★★★★★ 1 915 レビュー

スペースセンター・ヒューストンの誕生は、NASAのジョンソン宇宙センター（JSC）のパブリックリレーションズ責任者である**Hal Stall**の情熱的なビジョンに始まります。1992年、彼は一般市民がNASAの成果を実際に目で見たり触ったりできる公共の場を作ることを目的として、Manned Space Flight Education Foundationを設立しました。このイニシアチブは、宇宙探査という高度な科学技術を、誰もがアクセス可能な教育体験へと変革する画期的な試みでした。

施設の建設には莫大な資金が必要とされましたが、州政府からの補助金ではなく、すべて民間企業や寄付者による支援によって賄われました。6,840万ドルという巨額の投資が集まったことで、最先端のインフラを整備したモダンなビジターセンターが完成し、現在のような世界的な観光地としての基盤が築かれました。

開館以来、スペースセンター・ヒューストンは米国で最も訪問者数の多い有料アトラクションとして確固たる地位を築いています。年間**300**万人以上の来場者を受け入れる記録を更新し続け、国際的な教育宇宙観光市場におけるその支配的な地位を示しています。これは単なる博物館ではなく、人類の夢を共有する巨大なコミュニティの中心であることを証明しています。

施設内には、マーキュリー**9**号、ジェミニ5号、アポロ17号の本物のカプセルなど、歴史的な遺物が展示されています。これらの実物を見ることは、冷戦期の緊張から現代の国際協力に至るまで、人類の宇宙探査の実在する歴史に触れる貴重な機会を提供し、訪れる人々に深い感動と学びをもたらします。

体験

エントランスホールに入ると、まず目を引くのは巨大なサターンVロケットの迫力ある姿です。天井の高い広々とした空間に立ち、実際に月へ向かったロケットを目の前にすると、息を呑むような畏敬の念を抱かずにはいられません。光がガラスケース内の本物の宇宙服や機器に反射し、過去と現在が交差する神秘的な雰囲気が漂っています。

インタラクティブゾーンでは、子供たちが宇宙飛行士のように動き回り、大人もVRシミュレーターで無重力状態を体験できます。活気ある笑い声と驚きの声が響き渡る中、家族全員が宇宙への冒険に没入していく様子が見られます。ここでは、単なる見学ではなく、五感を使って宇宙の神秘を直接感じられる特別な時間が待っています。



訪問の準備

実用的な情報

住所
Southwest Houston · 直通メトロはありません：市中心部からは車またはプライベートシャトルでのみアクセス可能。

営業時間
12月25日を除く毎日営業。夏季は営業時間が変動します。来訪前に最新の更新情報を確認してください。

料金
3歳未満の子供は無料。{promo}。

所要時間
博物館だけでも最低3〜4時間を予定してください。Johnson Space CenterへのNASAトラムツアーを含める場合は、さらに1時間30分を追加してください。

写真
写真撮影は許可されています。すべてのギャラリーおよび屋外エリアで可能です。フラッシュの使用は、アポロ17号のカプセルなどの壊れやすい遺物付近では禁止されています。

一般公開
インタラクティブなゾーンがあるため、4歳以上の子どもがいる家族に最適です。ファンの方は、トラムによるミッションコントロールへの技術的なアクセスをお楽しみいただけます。

アクセス方法

アクセス & 交通手段

自動車

ユニオン駅 (116 min) · セントラルステーションメイン (118 min)

自転車

ユニオン駅 (158 min) · セントラルステーションメイン (161 min)

LOCALISATION

Où se trouve スペースセンター・ヒューストン ?



📍 1601 E NASA Pkwy, TX — 77058 ヒューストン

🌐 29°33.110′ N, 95°5.886′ O



組織

効率的な見学ルートと構成

レベル1：メインギャラリー

入口すぐのエリアには、マーキュリー計画からアポロ計画までの歴史的なカプセルが展示されています。中央には巨大なサターンVロケットがそびえ立ち、そのスケール感を肌で感じることができます。また、インタラクティブなタッチスクリーンや模型を通じて、宇宙飛行士の訓練過程を学ぶことができます。

レベル2：体験型ゾーン

この階では、VRシミュレーターやモーションシミュレーターなどの没入型体験が可能です。特に「アポロ/ソユーズ」のドッキング再現体験は、冷戦期の米ソ協力をリアルに感じさせる人気コンテンツです。子供向けのプレイエリアもあり、家族みんなで楽しめる工夫が凝らされています。

屋外：ロケットパーク

建物の外に出ると、複数の打ち上げ車両が並ぶロケットパークが広がります。朝の柔らかな光の中で、サターンVや他のロケットの撮影におすすめのスポットです。説明板を読みながら、各ロケットの役割や技術的特徴について詳しく学ぶことができます。

アクセシビリティ

♿ 車椅子アクセス

ギャラリーとトラムへの完全アクセスが可能で、車椅子対応のエレベーターと設備が整っています。

👨‍👩‍👧 ファミリー向け

3歳未満は入場無料。若い探検家向けに設計された多くのインタラクティブなアクティビティをご用意しています。

🎧 オーディオガイド

フランス語, 英語, スペイン語



必見スポット

選択

絶対に外せない宇宙体験スポット

01

Mission Control Center

Historic Mission Control Tram Tour

現在稼働中のミッションコントロールセンターに直接案内される象徴的なツアーです。進行中の宇宙ミッションを支えるチームの働きぶりを見学でき、非常に稀で特別な体験ができます。予約必須の人気コースなので、優先して確保しましょう。

> 💡 この部屋からは、ISSの乗組員との通信がリアルタイムで行われており、生中継のような臨場感があります。

02

Main Gallery

Saturn V Rocket

アポロ計画で使用された本物のサターンVロケットが展示されています。その巨大なサイズは言葉では表せず、実際に目の前に立つと圧倒されます。ロケットの各部の詳細な解説があり、技術的な興味を持つ方にも満足いく内容です。

> 💡 このロケットの一部は、実際に月面着陸に成功したアポロ17号に関連する部品を含んでいます。

03

Experience Zone

Apollo/Soyuz Simulation

1975年の米ソ初の軌道上ドッキングを再現した没入型シミュレーションです。参加者はリアルな環境に身を置き、冷戦期における重要な宇宙協力に伴う技術的・外交的な課題を理解することができます。教育的価値が高く、ファン必見の体験です。

> 💡 シミュレーション中は、実際の指令長と同じ視点から操作を行うことができます。

04

History Hall

Mercury 9 Capsule

マーキュリー計画の最終ミッションで使用された本物のカプセルです。小型ながらも、人類の有人宇宙飛行の黎明期を象徴する重要な遺物です。ガラスケース越しに内部構造を観察し、当時の簡素な設備と比較しながら進化を考えることができます。

> 💡 このカプセルは、ゴードン・クーパーが搭乗し、地球周回軌道を14周した実績を持っています。

05

Exhibit Area

Lunar Rover Vehicle

月面上で使用されたルナーローバーの訓練用モデルが展示されています。月面の地形を走行するための特殊な設計や、操縦方法を学ぶことができます。子供たちには特に人気があり、実際に座って写真を撮ることも可能です。

> 💡 この車両は、アポロ15号以降のミッションで月面探索を大幅に効率化しました。

06

Simulation Room

Skylab Simulator

アメリカ初の宇宙ステーションスカイラブの内部を再現したシミュレーターです。狭い空間の中で宇宙飛行士がどのように生活していたかを体験できます。日常生活用品の配置や、実験装置の設置状況などが細かく再現されています。

> 💡 スカイラブでは、太陽観測や地球資源調査などの科学的成果が多く得られました。

07

On-site Dining

The Food Lab Restaurant

施設内にあるテーマレストラン**The Food Lab**は、宇宙的カクテルや革新的な料理を提供しています。長時間の見学後の補給に最適で、多様なメニューが家族全員を満足させます。外出せずに快適に食事できる利点は大きいです。

> 💡 一部のドリンクは、無重力状態をイメージした独特の形状で提供されます。

08

Outdoor Area

Rocket Park Outdoor Display

屋外に展示されている複数のロケット群は、写真撮影の絶好のスポットです。朝の光が邪魔な影を作らず、鮮明な写真を撮ることができます。各ロケットの説明板を読むことで、技術的な詳細を深く理解することもできます。

> 💡 ここで展示されているロケットの中には、テスト専用のものも含まれています。

アドバイス

完璧な訪問のための実践的アドバイス

TIMING

混雑を避け、人気のあるトラムツアーの予約枠を確保するために午前**9**時に到着してください。学校団体は通常10時30分以降に到着するため、このタイミングであればより静かでスムーズな体験が保証されます。

BILLET

NASAトラムツアーの席数は限られており、事前に埋まることが多いため、オンライン予約を強くお勧めします。一般入場券も時間指定制の場合があるので、ピーク時は必ず事前確認を行ってください。

PARCOURS

長いトラム移動の前に子供たちを飽きさせないよう、まずインタラクティブ展示から始めましょう。この段階的なアプローチは、子供の注意を引き続き維持し、早期の疲労を防ぐ効果的です。

PHOTO

サターンVロケットや他の打ち上げ車両の素晴らしい景色を捉えるために、カメラを持参してロケットパークへ向かいましょう。朝の光は、邪魔な影のない鮮明な写真にとって最高の条件を提供します。

PAUSE

長時間かつ高額な外出を避けるため、施設内の**The Food Lab**で補給しましょう。多様なメニューは、インタラクティブ展示の見学合間に家族全員を素早く満足させることができます。

ENFANTS

3歳未満の子供は無料ですが、4歳以上の子どもがいる家族にはインタラクティブゾーンが最適です。ファンの方は、トラムによるミッションコントロールへの技術的なアクセスをお楽しみいただけます。

AUDIOGUIDE

オーディオガイドは英語、スペイン語、フランス語で利用可能です。特に歴史的背景を知りたい方には、マルチリンガル対応が便利です。ただし、トラムツアー中は音声ガイドが使えない場合もあるので注意してください。

CONFORT

屋外のロケットパークでは日差しが強いため、帽子やサングラスを持参することをお勧めします。また、歩き回る量が多いので、快適な靴を選びましょう。


APOLLO 11
APOLLO
12

よくある質問

よくある質問

スペースセンターヒューストンのチケットは事前に予約する必要がありますか？

はい、特に需要の高いNASAトラムツアーについては予約を強くお勧めします。一般入場券は時間指定制であり、ピーク時に時間枠なしでは入場拒否になる可能性があります。オンラインで予約して、入場とトラムの席を保証してください。

NASAトラムツアーの座席予約はどのように機能しますか？

座席数は限られており、開門直後に埋まることがあります。オンラインまたは現地にてチケットにトラムを追加できますが、利用可否は保証されません。到着前にコース（ミッションコントロールなど）を選択し、確率を最大化してください。

ヒューストンCityPASSにはスペースセンターヒューストンが含まれていますか？

はい、CityPASSには博物館の一般入場が含まれています。ただし、標準的なアクセスには事前予約は必須ではありませんが、入口またはオンラインで時間指定枠を選択する必要があります。追加のトラムツアーは別途有料です。

メンバーはトラムツアーで特典がありますか？

もちろんです。メンバーはHistoric Mission Control Tram Tourで50%の割引を受けられます。また、無料駐車場と固定時間枠のない入場権を得られ、訪問を落ち着いて計画するための貴重な柔軟性が得られます。

スペースセンターヒューストンとジョンソン宇宙センターの違いは何ですか？

スペースセンターヒューストンは来場者向けに開放された公共の博物館であり、ジョンソン宇宙センターはNASAの活動中の研究施設です。博物館からのNASAトラムツアーの閉鎖コースを利用しない限り、活動中のサイトへのアクセスはできません。

ご存知ですか？

エピソード＆トリビア

Hal Stallの功績

この施設の存在は、JSCのパブリックリレーションズ責任者である**Hal Stall**に由来します。彼は1992年にManned Space Flight Education Foundationを設立し、訪問者がNASAの成果物を実際に目で見たり触ったりできる公共の場を生み出しました。

民間資金による建設

ビジターセンターの建設には**6,840**万ドルという巨額の投資が必要でしたが、これはすべて寄付者と民間企業によって賄われました。この財政支援により、州費をかけずに一般公開できるモダンなインフラが整備されました。

世界最多の入場者数

1992年の開館以来、スペースセンター・ヒューストンは米国で最も訪問者数の多い有料アトラクションとして確固たる地位を築いています。**2019**年には300万人以上の来場者を受け入れ、国際的な教育宇宙観光市場におけるその支配的な地位を強化しました。

ほぼ年中無休の営業

Space Center Houstonは毎日営業しており、唯一の休業日は**12**月**25**日のみです。この継続的なアクセス可能性により、国際旅行者はこの大きな祝日を除き、いつでも訪問を計画することができます。

博物館周辺

スペースセンター・ヒューストンは市中心部からやや離れた**Southwest Houston**に位置しており、公共交通機関でのアクセスは困難です。そのため、車またはプライベートシャトルでの移動が必須となります。見学後は、近隣の**The Food Lab**でテーマに沿った料理を楽しみながら休憩するのがおすすめです。さらに時間がある場合は、**The Galleria**へ向かい、ショッピングや夕食を楽しむのも良いでしょう。都市公園であるBuffalo Bayou Parkでは、宇宙探査の激しい一日の後、リラックスした散歩やピクニックを楽しむことができます。



スペースセンター・ヒューストンは、単なる博物館ではありません。それは人類の限界を超えた挑戦の証であり、未来への希望を体感できる場所です。帰路につく際、窓から見える青空を見上げれば、かつてここから飛び立ったロケットたちの軌跡が頭をよぎることでしょう。この経験は、あなたの心に残る永遠の記憶となるはずです。